

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 5 年 4 月 4 日



豊中ロータリークラブ

第 2970 例会

第 2565 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2022~23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ
(Windsor-Roseland RC)



2022.7~2023.6

会 長 都井正剛
副 会 長 武枝敏之
幹 事 岩本洋子
雑誌・広報・会報委員長
澤木政光

本日（4月4日）のプログラム

「今再び少子化を考える」

卓話担当：畑田 耕一



次週（4月18日）のプログラム

チャイルド・ケモ・ハウスの挑戦
「ガンになっても笑顔」

〈公財〉チャイルド・ケモ・サポート基金

監事：山岡 大様

卓話担当：矢野 昭

☆会長の時間☆

「ロータリー財団について」

2022-23 年度 会長 都井正剛

ロータリー財団は、慈善活動を目的とする公共慈善団体であり、管理委員会によって管理されています（会員制組織である国際ロータリーは、理事会によって管理されています）。国際ロータリーとロータリー財団の世界本部は、米国イリノイ州エバンストンにあります。当財団の協力財団が、日本、韓国、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、英国に設けられています。

ロータリー財団は、会員その他からの寄付を世界各地での奉仕活動に役立てます。100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額 40 億ドル以上の資金を提供してきました。一つひとつの寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。わずか 60 セントで、1 人の子どもをポリオから守ることができます。50 ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます。500 ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます。

このようにロータリー財団は基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、疾病予防と治療、母子の健康、平和構築と紛争予防、水と衛生、環境などのために活動しています。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

H P アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

| | 第2969回 | 第2966回 |
|------------|--------|--------|
| 例会日 | 3月28日 | 2月28日 |
| ① 会員数 | 35 | 34 |
| (内出席免除者) | 8 | 8 |
| ② 出席義務者数 | 27 | 26 |
| ③ 出席義務者出席数 | 16 | 15 |
| ④ 出席免除者出席数 | 4 | 4 |
| ⑤ メイクアップ数 | | 3 |
| ⑥ 出席義務者欠席数 | 11 | 11 |
| 出席率 % | 64.52% | 73.33% |

出席率(2969回) ③+④/②+④ 出席率(2966回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

- ・国際ロータリー第2660地区より
「ロータリー賞達成報告のお願い」が届きました。
「2022-23年度 ガバナー月信4月号」が届きました。
- ・とよなか市民環境会議アジェンダ21より
「とよなか市民環境会議 HP 原稿案」が届きました。
- ・豊中市環境部環境政策課環境企画係 より
「80項目の行動提案チェックシートのご回答のお願い」が届きました。

掲示板

- ・地区研修・協議会
日時：2023年4月8日(土)
12:00 登録開始 17:00 閉会
場所：大阪国際会議場
- ・豊中RC春の家族会
日時：2023年4月9日(日)
訪問先：久保惣美術館一堺市役所展望デッキ堺伝承館・堺HAMONOミュージアム
懇親会：ANAクラウンプラザホテル大阪の中国料理“花梨”に変更
※開催日が差し迫っています。
ご出席の方は宜しくお願ひ致します。
- ・中之島RC・豊中RC連携シンポジウム
日時：2023年4月13日(木) 16:00~17:30
場所：朝日カルチャーセンター中之島教室
- ・国際奉仕フォーラム
日時：2023年4月25日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー 例会場
- ・春のRYLA
日時：2023年5月3日、4日、5日
研修会場：大阪府立青少年海洋センター
- ・第10回定例理事会
日時：2023年4月4日 例会終了後
場所：ホテルアイボリー「例会場前」
※新旧合同理事会となります。

4月のお祝い

- ・会員誕生日
村司 辰朗 会員 S.27. 4. 6
佐川 正治 会員 S. 30. 4.26
眞下 節 会員 S. 23. 4.14
志水 清紀 会員 S.39. 4. 3
宮田 幹二 会員 S. 23. 4.26
- ・ご結婚記念日
澤木 政光 会員 S.38. 4.14
小寺 潤一 会員 S. 58. 4.11
今川 英紀 会員 H. 2. 4.14
- ・ご夫人誕生日
小寺 潤一 会員 裕子 夫人 4.28
原 和永 会員 郁子 夫人 4.11
- ・ご入会記念日
田畑 榮彦 会員 H.31. 4. 9
立石 渡 会員 R 4. 4. 5
志村 浩一 会員 R 4. 4. 5

3月28日のニコニコ箱報告

- ・勝部様有難うございました。

眞下会員

米山奨学生

バストラ・ススミタさんとの茶話会



バストラ・ススミタさんとの茶話会にご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

会長
都井正剛
幹事
岩本洋子



「子ども食堂について」

豊中市社会福祉協議会 事務局長
勝部 麗子 様



現在子どもの貧困は、7人に1人とされています。

このデータは経済的な貧困を表しますが、子供の貧困には①経済的貧困②人間関係の貧困（親以外の大人と出会うことがない。多様な大人のロールモデルを持たない。）③文化的困窮（社会的な経験が少ない）があります。これらの課題を子ども食堂という形で地域の多様な大人が子供のために食材支援を行ったり、学習支援を行ったりしてつながり、交流していく場として、いま全国に大きく子ども食堂が広がりました。

朝ご飯を提供する子ども食堂、長期休みに行く子ども食堂学習支援を行う子ども食堂など、豊中市内には30か所を超える多様な子ども支援を行う子どもたちの居場所が生まれました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、一緒に食事をするということ、一堂に会するという取り組みが大きく制限を受けました。また、コロナの影響で減収された世帯が豊中市内でも大きく広がり、特に若年層、子育て層、外国人などにも大きな影響がありました。豊中市社会福祉協議会は、コロナで減収した人たちの貸し付けの現場となり、16000世帯もの支援を行ってきました。この中から、こどもの不登校などにより、子ども食堂に参加できていない人たちが存在するという事も明らかになりました。そこで、令和2年9月から毎週火曜日に「子ども宅食」という形で食によるアウトリーチを行い、不登校の子どもたちに対し、社会参加や文化活動などへの参加につなげる取り組みを始めました。これらの活動に必要な食材を、フードドライブという形で市民の皆様からご支援いただきました。その中で豊中ロータリークラブからもお米や、レトルトカレー等をご寄付いただき、市内の子供たち、外国人にも届けることができました。この食のアウトリーチを通じて、学習支援につながった人、地域でお芋掘りや、れんげ祭りなどに参加できた人、たくさんの社会参加が始まりました。これらは、新型コロナウイルス感染拡大により生まれた新しい取り組みです。これからも継続して支えていきたいと思えます。

ご支援、ご協力ありがとうございます。



こども食堂

